

第83期 中間報告書

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで



科研製薬株式会社



一人でも多くの方に
笑顔を取りもどしていただくために
優れた医薬品の提供を通じて
患者さんのクオリティ・オブ・ライフの
向上につとめる。

—— 企業理念 ——

科研製薬
3つのよろこび

「患者さんのよろこび」

患者さんと医療関係者の
ニーズに即した、有用な医薬品の
創製・提供に努める。

「企業のよろこび」

医薬品企業としての社会的責任を自覚し、
高い倫理観をもって企業活動を行い、
社会から信頼される企業をめざす。

「社員のよろこび」

社員がその仕事に喜びと誇りを持ち、
活力あふれる存在感のある
企業をめざす。

—— 経営理念 ——

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご高配を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、第83期上半期（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

本年4月の薬価改定に引き続き、10月には改正健康保険法が施行されて患者負担の一部引上げによる受診の減少が予想されるなど、医薬品市場は厳しさを増しております。

このような経営環境におきまして当社は、経営基盤をより一層強化するため、研究開発体制の充実と開発の迅速化が最も重要な課題であるとの認識の下で、業務を推進しております。

営業面におきましては、褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「フィブラストスプレー」が大学病院での高率の採用という高い評価を背景として着実に市場へ浸透しているほか、独占販売権を得た抗NSAIDs潰瘍剤「サイトテック」も順調な売上げを示しております。

一方、営業所の増設により営業体制強化を図るとともに、生産・物流体制の見直し等、経営の効率化に努めております。

さらに、当上半期には韓国企業と「フィブラストスプレー」の販売契約を締結し、又米国における抗白癬菌剤「メンタックス」原体の売上げも順調なスタートを示すなど海外活動も着実に展開しております。

当社は引き続き高い倫理観をもって経営を推進し、企業価値を高め、株主の皆様のご期待に応えられるよう、なお一層の努力をいたす所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成14年12月



代表取締役社長 乾 四朗

営業の概況 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)

営業の経過及び成果

医薬品及び医療用具

医薬品業界におきましては、本年4月に実施された業界平均6.3%の薬価基準引下げや外資系企業による積極的営業展開により、業界を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増す状況にありました。

当社はこのような状況下、医薬品につきましては、新製品の市場確立と主力品の販売拡大に注力いたしました結果、高脂血症治療剤「リパンチル」、褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「フィブラストスプレー」は着実に市場へ浸透し、成果をあげております。

又、本年1月より販売を当社に一元化いたしました抗NSAIDs潰瘍剤「サイトテック」も順調に売上げを伸ばし、業績向上に寄与いたしました。一方、関節機能改善剤「アルツ」、慢性動脈閉塞症治療剤「プロサイリン」及び鎮痛消炎貼付剤「アドフィード」は薬価基準引下げ分を補えず、前年同期を若干下回りました。

医療用具の合成吸収性癒着防止材「セプラフィルム」は保険適用範囲拡大後、採用軒数とともに使用量が大幅に増加いたしました。

その結果、当上半期の医薬品及び医療用具の売上高は、330億1百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

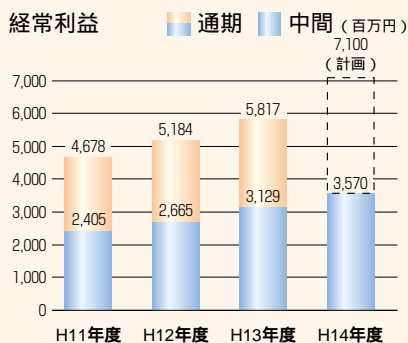
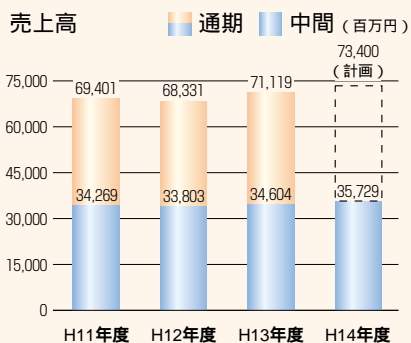
農工業品その他

農工業品につきましては、殺菌剤及び除草剤は、輸入農産物の増加や減農薬栽培の普及など、厳しい環境下ではありましたが、順調に推移いたしました。しかしながら飼料添加物は、海外市場での価格競争が激しく売上げは減少いたしました。又、不動産賃貸料もわずかながら減少いたしました。

その結果、当上半期の農工業品その他の売上高は、27億2千8百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

以上の結果、当上半期の売上高は、357億2千9百万円となり、前年同期と比べて

営業成績及び財産状況の推移



11億2千4百万円（3.2%）増加いたしました。

又、利益面におきましては、引き続き経営の効率化を進めた結果、経常利益は35億7千万円となり、前年同期と比べて、4億4千1百万円（14.1%）増加いたしました。中間利益は12億1千6百万円となり、前年同期と比べて4億7千3百万円（63.7%）の増加となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき、3円75銭とさせていただきます。

設備投資及び資金調達

設備投資につきましては、当上半期において特筆すべきものはございません。

資金調達といたしまして、本年7月スイスにおいて円建転換社債型新株予約権付社債100億円を発行いたしました。

研究開発

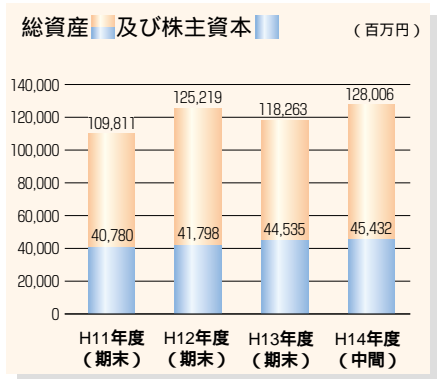
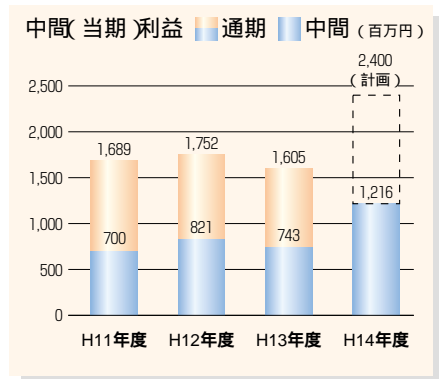
研究開発につきましては、視床下部下垂体機能診断薬「KP-102D」を本年5月製造承認申請いたしました。

その他に、臨床試験中のものとして、骨折治癒促進剤「KCB-1B」（フェーズ）、歯周病治療剤「KCB-1D」（フェーズ）、下垂体性低身長症治療剤「KP-102LN」（フェーズ）、慢性動脈閉塞症・原発性肺高血圧症治療剤「プロサイリン」の新剤型・新効能の臨床試験（フェーズ）があります。さらに帯状疱疹後神経痛治療剤「KN-48」（フェーズ）、深部真菌症治療剤「SPK-843」（フェーズ）などがあります。

なお、膵炎治療剤「ロシッド注・錠」は、開発中止を決定いたしました。

又、基礎段階のものとして、アレルギー性疾患治療剤、骨粗鬆症治療剤、深部真菌症治療剤などについて研究を続けております。

関連会社の株式会社エヌ・ケー・キューレックスが開発中の糖尿病性神経障害治療剤「アルドス」は、本年5月に追加臨床試験を開始いたしました。



トピックス

フィブラストスプレーを韓国へ導出

本年7月30日、褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「フィブラストスプレー」(一般名トラフェルミン)の韓国における販売に関して、韓美薬品工業株式会社と独占販売契約を締結いたしました。

同社によりますと、韓国にはやけど患者24万人、褥瘡(床ずれ)患者18万人がいて見られており、このような患者の苦痛軽減に役立つことはもちろんのこと、介護者にとっても朗報であり、今後大いに売上げに期待するとしています。



韓美薬品工業との調印式

15営業所を増設し、営業体制の更なる強化

本年4月に15営業所を増設し、営業所数は全国で66となり、従来以上にキメ細かな営業活動が可能になりました。

医薬情報担当者(MR)による市場カバー率の向上、情報提供のスピードアップ、活動効率の改善などが実現できる体制といたしました。又、MR700名体制の早期構築を目標とし、今後も地域密着型の営業を志向してまいります。



財務諸表

中間貸借対照表

平成14年9月30日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)	128,006	(負債の部)	82,574
流動資産	77,071	流動負債	46,541
現金及び預金	27,312	支払手形	171
受取手形	4,770	買掛金	12,736
売掛金	29,225	一年以内償還予定転換社債	18,491
有価証券	2,191	短期借入金	6,165
製品及び商品	5,304	一年以内返済予定長期借入金	480
仕掛品	1,525	未払金	3,110
原材料及び貯蔵品	3,969	未払費用	280
前払費用	43	未払法人税等	2,008
繰延税金資産	983	未払消費税等	277
その他の流動資産	1,759	預り金	78
貸倒引当金	14	賞与引当金	1,705
固定資産	50,628	返品調整引当金	9
有形固定資産	26,324	売上割戻引当金	451
建物	19,260	設備支払手形	314
構築物	489	その他の流動負債	261
機械装置	1,773	固定負債	36,032
車両運搬具	23	社債	10,000
工具器具備品	859	転換社債	7,849
土地	3,694	長期借入金	1,922
建設仮勘定	224	長期未払金	9,050
無形固定資産	296	退職給付引当金	6,422
特許権	18	役員退職慰労引当金	458
ソフトウェア	243	その他の固定負債	329
その他の無形固定資産	33		
投資等	24,007	(資本の部)	45,432
投資有価証券	4,741	資本金	17,000
子会社株	180	資本剰余金	15,735
長期貸付金	513	資本準備金	15,735
子会社長期貸付金	8,055	利益剰余金	12,896
長期差入保証金	2,233	利益準備金	1,413
長期前払費用	3,630	任意積立金	5,274
繰延税金資産	3,931	固定資産圧縮積立金	274
その他の投資等	959	別途積立金	5,000
貸倒引当金	239	中間未処分利益	6,208
繰延資産	306	(うち中間利益)	(1,216)
社債発行費	276	株式等評価差額金	161
試験研究費	29	自己株式	38
合計	128,006	合計	128,006

中間損益計算書

平成14年4月1日から
平成14年9月30日まで

科 目		金 額
経常損益の部	営業収益	35,729
	売上高	35,729
	営業費用	31,838
	売上原価	18,087
	返品調整引当金繰入額	1
	販売費及び一般管理費	13,750
	営業利益	3,890
	営業外収益	400
	受取利息及び配当金	314
	その他の営業外収益	86
	営業外費用	720
	支払利息	305
	その他の営業外費用	414
	経常利益	3,570
特別損益の部	特別損失	898
	固定資産除却損	73
	投資有価証券評価損	738
	長期前払費用償却	86
税引前中間利益		2,672
法人税、住民税及び事業税		2,180
法人税等調整額		724
中間利益		1,216
前期繰越利益		4,992
中間未処分利益		6,208

(中間貸借対照表の注記)

- 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。
- 子会社に対する短期金銭債権 707百万円
子会社に対する長期金銭債権 9,555百万円
子会社に対する短期金銭債務 169百万円
- 有形固定資産の減価償却累計額 22,682百万円
- 保証債務 2,962百万円
- 担保に供している資産
有形固定資産 13,080百万円
投資有価証券 1,337百万円
- 受取手形割引高 1,955百万円
- 1株当たり中間利益(期中平均株式数による) 12円87銭

(中間損益計算書の注記)

- 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。
- 子会社との取引高
売上高 704百万円
仕入高 1,130百万円
営業取引以外の取引高 87百万円

株式の状況 (平成14年9月30日現在)

発行する株式の総数

360,000,000株

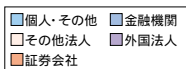
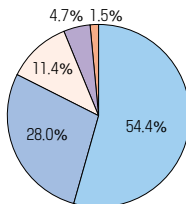
発行済株式の総数

94,518,374株

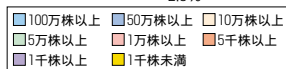
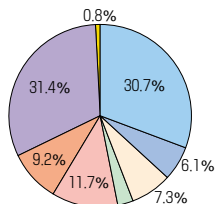
株主数

25,054名

所有者別分布



所有株数別分布



転換社債

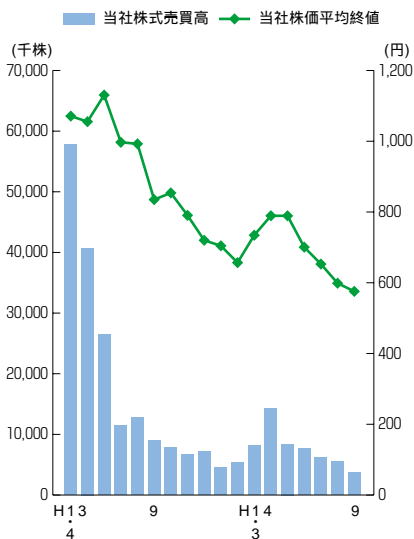
銘柄	平成15年3月31日満期 第2回無担保転換社債	2007年9月30日満期 円建転換社債	2007年9月30日満期 円建転換社債型新株予約権付社債
利率 (%)	1.0		
発行総額 (百万円)	20,000	10,000	10,000
転換累計額 (百万円)		2,151	
9月末残高 (百万円)	18,491	7,849	10,000
残存率 (%)	92.45	78.49	100.00

(注) 第2回無担保転換社債について、買入消却を累計額1,509百万円行っております。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
東レ株式会社	4,589	4.85
株式会社みずほ銀行	3,686	3.90
指定単受託者三井アセット信託銀行株式会社A口	3,000	3.17
農林中央金庫	2,243	2.37
科研製薬従業員持株会	1,796	1.90
日本生命保険相互会社	1,654	1.75
株式会社損害保険ジャパン	1,643	1.73
中央三井信託銀行株式会社	1,637	1.73
株式会社あさひ銀行	1,624	1.71
株式会社大和銀行	1,569	1.66

株価の推移



株主メモ

決 算 期	毎年3月31日
配 当 金 受 領 者	期末配当については3月31日 (中間配当については9月30日) 現在の株主名簿に記載されている株主又は登録質権者
名 義 書 換 代 理 人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 証券代行事務センター 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03(3323)7111(代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
1単元の株式の数	1,000株

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル [0120-87-2031](tel:0120-87-2031) で24時間受付しております。

⇒English

「あなたに笑顔」科研製薬の願いです。

科研製薬株式会社
Kaken Pharmaceutical Co.,Ltd.

What's new

- ★ 褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「フィブラストスプレー」韓国導出について(2002/08/09)
- ★ 転換価額変更に関するお知らせ(2002/08/02)
- ★ 転換価額変更に関するお知らせ(2002/07/25)

会社案内 Corporate Information	製品情報 Product Information	投資情報 Investor Relations
◆企業理念	◆一般向け 主要医薬品	採用情報 Recruit Information
◆経営理念	◆一般向け 医療用具（セブラフィルム）	
◆コンプライアンス	◆一般向け 主要農薬	ニュースリリース News Release
◆会社概要・沿革	◆一般向け 主要飼料添加物・動物薬	
◆事業所・関連会社	◆医療関係者向け 医薬品情報	関連リンク Other Links
	◆医療関係者向け フィブラストスプレー	
	◆医療関係者向け セブラフィルム	

科研製薬は、一人でも多くの方に笑顔を取りもどしていただくために優れた医薬品の提供を通じて患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上につとめています。

このサイトはInternet Explorer5.0以上でご覧下さい。
(c)Copyright 2000-2002 Kaken Pharmaceutical Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Kaken Pharmaceutical Co., Ltd.
インターネットホームページ
<http://www.kaken.co.jp/>

本紙は再生紙を使用しております。